

人権擁護委員表彰

関東人権擁護委員連合会長表彰
千葉地方法務局長感謝状を受賞



▲三原幸子さん(宮内) ▲神保 誠さん(小堤)

6月15日に開催された第60回千葉県人権擁護委員連合会総会の席上で、人権擁護委員の神保 誠さん(小堤)・三原幸子さん(宮内)が関東人権擁護委員連合会長表彰・千葉地方法務局長感謝状を受賞しました。

忠魂碑維持活動

8月15日は、終戦記念日です。太平洋戦争などで尊い命を亡くされた方々を慰霊・顕彰するため町内には7基の忠魂碑が建てられています。忠魂碑は、遺族会、軍友会の方々によって維持活動や清掃が行われていますが、年々各会員が少なくなっています。このことから、地域のみなさまにも維持管理についてご協力をお願いします。



▶忠魂碑

みんなであつくり安心な街づくり

《町防犯協会》

6月19日、防犯意識の普及や向上を目的に、町防犯協会指導員と山武警察署員が連携し横芝地区の住宅を戸別訪問し、空き巣ねらい等のチラシを配布しながら注意を呼びかけました。



県内一の救助技術

渡辺副士長が全国大会へ

6月29日、千葉県消防学校で開催された第35回千葉県消防救助技術大会で、匝瑳市横芝光町消防組合の渡辺拓也消防副士長がロープブリッジ渡過競技部門において見事優勝を果たし、県内で一枠しかない全国救助技術大会への出場権を獲得しました。

渡辺副士長は千葉県代表として8月27日に開催される全国救助技術大会に出場します。



▲渡辺拓也消防副士長

第60回「社会を明るくする運動」

「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年も犯罪・非行の防止と更生の援助のため、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支え、地域社会の理解と協力を求めることを行動目標として、各地で啓発活動などが実施されました。

「社会を明るくする運動」横芝光町実施委員会では、街頭啓発や学校訪問の実施、また、小中学生に運動への理解を深めてもらおうと「たいせつな人へたいせつなメッセージ」の募集を行い犯罪や非行のない明るい社会づくりを呼びかけました。



▲街頭啓発活動